

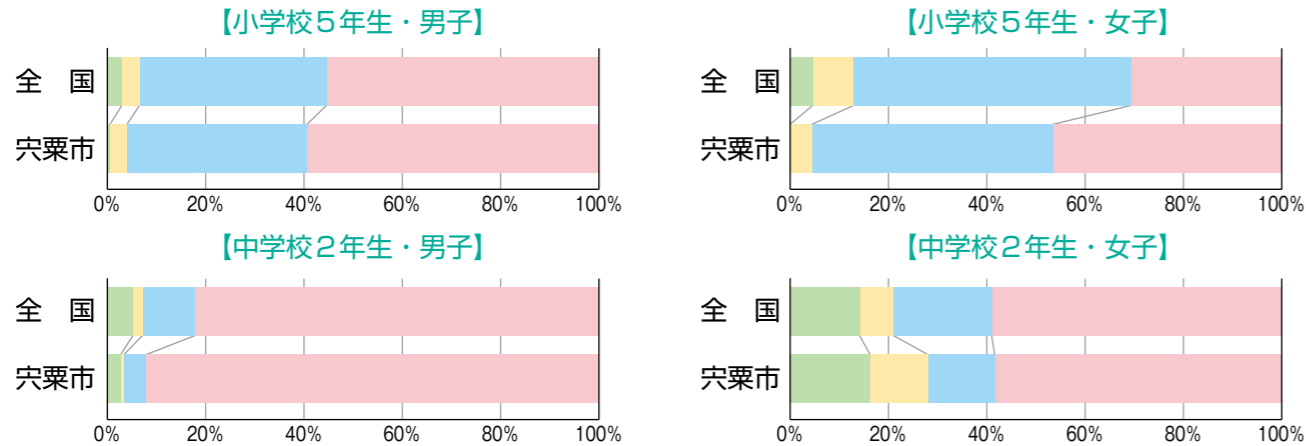
# 児童生徒質問紙調査の結果

## 1週間の総運動時間の状況

グラフの見方

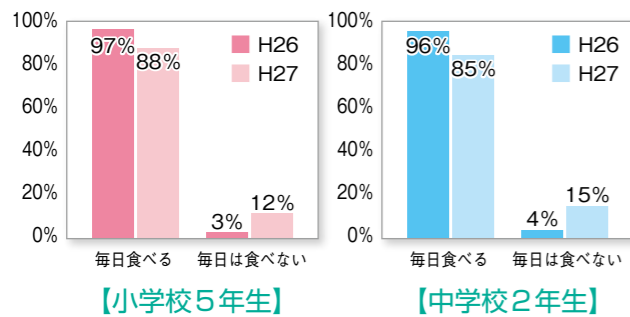
1週間の総運動時間（体育の授業を除く）をグラフにしました。

0分 1時間未満  
1時間～7時間未満 7時間以上



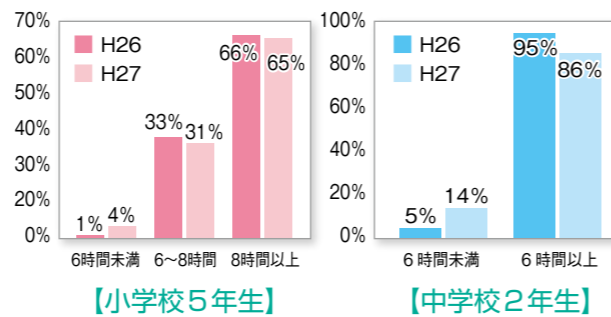
全国体力調査の結果から、運動やスポーツをする子どもとしない子どもの二極化が明らかになっていますが、宮城県においては、運動をすることの割合が多くなっています。ただし中学校2年生女子においては運動を全くしない子どもの割合が全国を上回っています。

## 朝食の摂取状況



小中学生とも85%以上の子どもたちが、きちんと毎日朝食をとっています。しかし、毎日朝食をとらない子どもは近年増加する傾向にあります。

## 1日の睡眠時間



学生では6割程度が、8時間以上の睡眠をとっています。しかし、中学校2年生では睡眠時間が6時間に満たない子どもが増えてきています。

体力は人間のあらゆる活動の源であり、物事に取り組む意欲や粘り強さを支える大事なものです。また、体力と生活習慣は大きな相関関係があるともいわれています。生活習慣の改善（早寝・早起き・朝ご飯の習慣定着など）により、宮城県の子どもたちの体力を向上させていきましょう。

### 兵庫県では「ノー部活デー」の取組を推進しています



部活動では技能の工場のために継続的な練習が必要になります。しかし、生徒のゆとりある生活の確保、心身のリフレッシュやスポーツ障害の防止などを目的として、兵庫県では全ての中学校で「ノー部活デー」を実施しています。保護者や地域の皆さんの、ご理解、ご協力をお願いします。

ノー部活デー 平日週1日、休日月2回以上

# 平成27年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 概要

## 宮城の子どもたちの体力

全国の小学校5年生と中学校2年生を対象に「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」が実施されました。調査をもとに、宮城の子どもたちの実態をお知らせします。

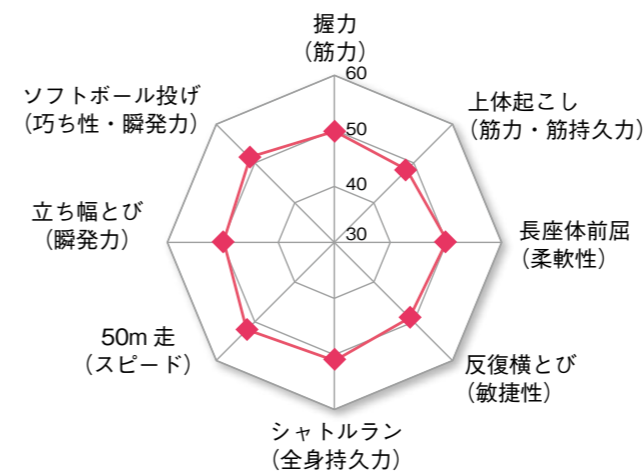
## 運動能力に関する調査の結果

グラフの見方

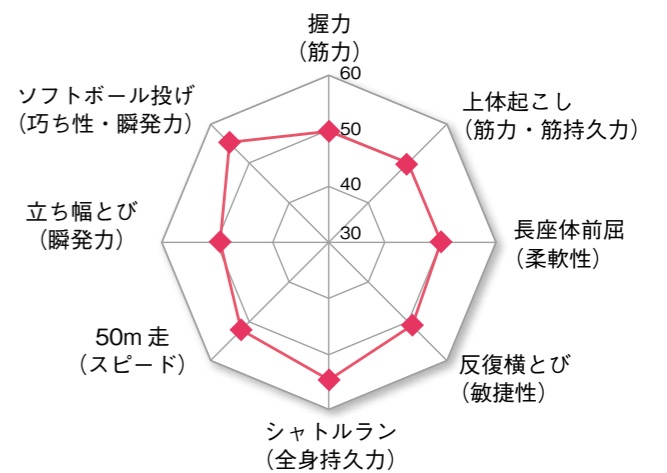
全国測定平均値を50として示しています。数値が大きいほど優れているといえます。

※宮城の平均値は赤線で表示

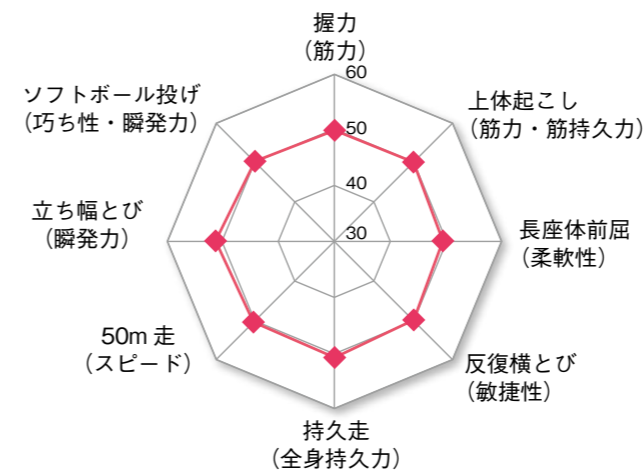
### 【小学校5年生・男子】



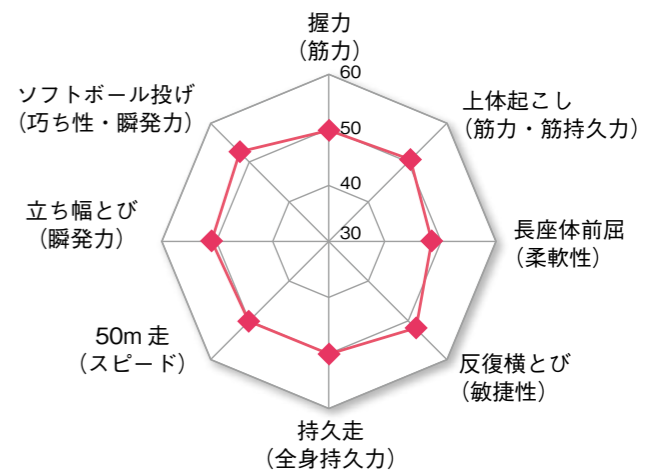
### 【小学校5年生・女子】



### 【中学校2年生・男子】



### 【中学校2年生・女子】



宮城県では、平成26年度から運動に対する興味・関心を高める「しーたんチャレンジ」事業を実施しています。このようなさまざまな取組の成果もあり、今年度の調査では多くの項目で向上が見られました。しかし、引き続き柔軟性には課題が見られます。この状況を踏まえ、来年度以降も授業や休み時間の過ごし方などの改善を通して、体力向上に努めていきます。